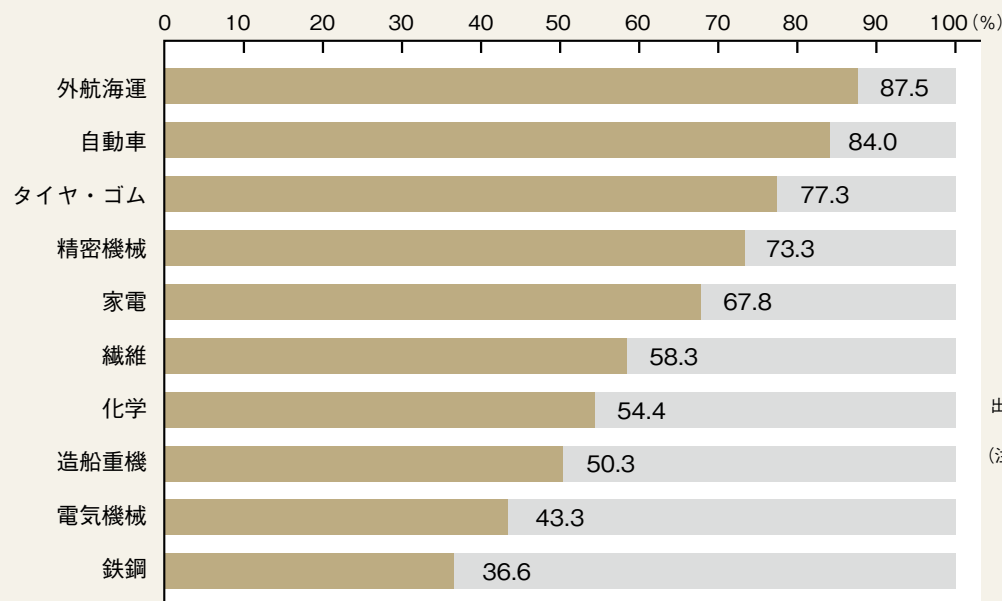


1 外航海運のドル建て比率と他産業の海外売上比率

わが国外航海運の全売上高に占めるドル建て金額の比率は87.5%であり、他産業と比較して為替レートの影響を非常に受けやすい収支構造となっている。



出典：国土交通省海事局、有価証券報告書

(注) ①外航海運業は、国土交通省「数字で見る海事」2024年版による。他産業は主要各社の有価証券報告書により作成。(2023年度の数値)
②海外売上比率＝(海外売上高÷連結売上高)×100とした。
③外航海運業はドル建て収入分。ただし、CAF等によりカバーされている分等は除く。

2 対米ドルレート為替相場

上記①のとおり、外航海運は収入の多くがドル建てのため、その業績は自国通貨の対米ドルレート為替相場に大きく左右される。各国通貨の対米ドルレートの変動を指数でみると、1980年を100とした場合、2024年の日本円は66.85。円換算した運賃水準が6割強になった。

1980年との比較

国 名	1980年		2024年	
	対米ドルレート	指 数	対米ドルレート	指 数
日 本(円)	226.74	100.0	151.58	66.85
英 国(ポンド)	0.43	100.0	1.05	243.94
ドイツ(ユーロ)	0.93	100.0	1.20	128.67
韓 国(ウォン)	607.43	100.0	1,524.95	251.05

(注) ①1995年までは、IMF「International Financial Statistics」による。
②ユーロは1998年までドイツマルク。

